

第23回 岡本彌太 文学賞表彰

最優秀作品のご紹介

1月27日(土)赤岡町弁天座で第23回岡本彌太文学賞表彰式が行われました。
市内全小中学校から、各部門(詩・俳句)合わせて1,276点の応募があり、68点が入選しました。



詩部門 小学生の部
山田 ほんか(野市小6年)

「生きている」

今日は 何を食べてよう
今日は 何をして遊ぼう
今日は 何の話をしよう
今日は 何を学ぼう
私は 生きています
私は 何気ない日々を 生きています



俳句部門 中学生の部
下司 菜々子(香我美中3年)

雨上がり虹に向かって蛙跳ぶ



俳句部門 小学生の部
楠瀬 愛月(野市東小2年)

夕やけとコスモスたちがうたってる

iii

私の 名前
私の 身長
私の 声
私の 趣味
私の 短所
私の 長所
私は ただ一人
地球上で 他のだれでもない
ただ一人の私は 生きています
お母さん ありがとう
お父さん ありがとう
お兄ちゃん ありがとう
おばあちゃん ありがとう
おじいちゃん ありがとう
先生 ありがとう
友達 ありがとう
元気をくれるひまわり ありがとう
明るく照らしてくれる太陽 ありがとう
静かに照らしてくれる月 ありがとう
大きな心を与える海と空と山 ありがとう
私は 支えられている
今日も支えられながら 生きています
私は今日も 生きています
他のだれでもない私は
辛いときも 悲しいときも
嬉しいときも 楽しいときも
だれかに支えられながら 生きています

iii

令和5年度 いい歯の表彰



3ヵ月に1回の歯科検診は欠かしません。20代の頃から毎日牛乳を飲んで、できるだけ太陽に当たるためにウォーキングをしています。

高知県では、毎年「8020運動」事業のひとつとして、80歳以上で20本以上自身の歯が残っている方を審査し、表彰しています。今年度は審査の結果、市内から2名の方が優良賞を受賞されました。



久保 利子さん(80歳) 歯の本数 **28**本
眞島 喜和子さん(85歳) 歯の本数 **23**本



眞島さん

moku iku 木育

木とふれあい 木に学び 木と生きる

市では、国から配分された森林環境譲与税などを活用して「森林整備の促進」「将来の担い手確保」「木質化の促進」につながる取り組みをしています。森林のさまざまな役割や森を守ることの大切さを子どもたちに伝え、木材や木製品とのふれあいを通じて木の持つぬくもりを感じてもらったりするなど、木育へのさまざまな取り組みをご紹介します。

■農林水産課 ☎50-3015

01 森からの贈り物事業

市内の赤ちゃんを対象に香南市の木を使ったおもちゃをプレゼント!今年度は149人におもちゃが贈られました。



02 山や木に関する体験学習

保育所での竹コマ作り

バードカービング作家の堀田幸生さんを招き、竹コマを作りました。コマに描いた絵が回るのをみんなで見せあいながら、楽しんだ子どもたち。自然のものを使っていろいろな遊びができることを学びました!



ファーストスプーン作り

乳幼児用のスプーンを高知県の木で作りました。ご夫婦や親子で協力して、世界に一本の特別なスプーンができました!



03 市内の小学校へ木製備品の贈呈

昨年に地元の企業様よりいただいた「地元の学校支援のための緑の募金」を活用し、吉川・夜須・野市東小学校へ木製備品を贈呈しました。

吉川小学校へ贈呈した生徒用スマホボックス。オーダーメイドです!



今年度も地元の企業様23社よりご協力いただきました。

(株)キョトウ、(株)精工KOCHI2020、(株)KTK、第十工業(株)、黒潮観光開発(株)、(株)大忍自動車、高知機型工業(株)、(株)暁産業、(有)クリエイト・テーマ、トップ総合通信(株)、(有)野市グリーン、野市中央病院、(一社)香南ケーブルテレビ、ネットヨタ南国(株)のいち青空店、(有)サンロック、(有)エウチ、土佐カントリークラブ、ボディショップ秋本、四国開発(株)、(一社)高知県建設業協会 南国支部、高知黒潮ホテル、カーライフマルオカ、やすらぎ市